



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月9日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 東
 コード番号 2790 URL https://www.nafco.tv
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 白石 博明 (TEL) 093-521-7030
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	181,850	△5.8	1,266	△76.9	1,329	△76.0	183	△94.1
2024年3月期	192,974	—	5,477	—	5,552	—	3,107	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	6.95	—	0.1	0.6	0.7
2024年3月期	110.32	—	1.9	2.4	2.7

経営成績に関する注記

(注) 2025年3月期第1四半期より表示方法の変更を行ったため、2024年3月期については、当該表示方法の変更を反映した後の数値を記載しております。なお2024年3月期の前期増減率については、表示方法の変更が行われたため、記載しておりません。また当該表示方法の変更に伴い、2025年3月期より、経営成績の売上高を営業収益に変更しております。営業収益は売上高181,133百万円と営業収入717百万円を合わせたものであり、2024年3月期も同様に変更しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	225,195	153,956	68.4	6,262.80
2024年3月期	232,246	159,361	68.6	5,951.52

(参考) 自己資本 2025年3月期 153,956百万円 2024年3月期 159,361百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△709	△5,945	△7,840	15,607
2024年3月期	9,167	△4,935	△7,357	30,104

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00	1,604	52.6	1.0
2025年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00	1,489	834.5	0.9
2026年3月期(予想)	—	29.00	—	29.00	58.00		113.3	

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	89,779	△7.1	1,979	122.9	2,010	122.2	1,104	218.9	44.92
通期	173,080	△4.8	2,700	113.2	2,763	107.8	1,260	585.3	51.25

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	29,784,400 株	2024年3月期	29,784,400 株
2025年3月期	5,201,723 株	2024年3月期	3,007,890 株
2025年3月期	26,438,899 株	2024年3月期	28,169,768 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2024年4月1日から2025年3月31日)におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復等により緩やかな景気の回復が見られる一方で、世界的な政情不安や戦乱、中国経済の減速、物価上昇、エネルギー価格の高止まりなど、先行き不透明な状態が継続しております。

小売業界におきましては、賃上げを背景とした雇用・所得環境の改善が見られるものの、原材料費、人件費、物流費などの上昇の影響により、家計へのインフレ懸念は残存し個人消費は足踏みの状況が続いており、引き続き厳しい経営環境となっております。

営業の概況としましては、異業種含む競合各社との競争激化や、物価上昇による日常生活における節約志向の高まりなどにより、客数の落ち込みが大きく売上高は前期より減少いたしました。売上総利益につきましては、「資材・DIY・園芸用品」「家具・ホームファッション用品」のPB比率が前期を上回ったこともあり、売上総利益率は前期を上回りましたが、売上高の落ち込みにより前期より減少いたしました。販売費及び一般管理費につきましては、ほぼ計画通りの進捗で推移しましたが、水道光熱費の上昇の影響が大きく前期より増加いたしました。

また、新規出店については、3店舗の新設を行い、退店につきましては4店舗の閉設を行い、当事業年度末における店舗数は34府県にわたり360店舗となりました。

これらの結果、営業収益は1,818億50百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益は12億66百万円(前年同期比76.9%減)、経常利益は13億29百万円(前年同期比76.0%減)、当期純利益は1億83百万円(前年同期比94.1%減)となりました。

(セグメント別状況)

① 資材・DIY・園芸用品

8月の日向灘沖地震や台風10号の影響で防災用品が伸長し、首都圏での連続強盗事件の影響により防犯意識が高まり、ガラスフィルムやセンサーライトといった防犯用品は好調に推移しました。一方で、年間を通して天候不順の影響もあり、草花苗・用土・肥料・薬品などの園芸関連商品が低調だったこともあり、売上高は830億82百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

② 生活用品

夏場の猛暑や残暑の影響で殺虫剤や飲料が好調に推移しました。一方で異業種との競争が激化している家庭用品や紙製品・洗剤などの日用品部門が大変苦戦したこともあり売上高は465億56百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

③ 家具・ホームファッション用品

マットレスやベッドパットなどの寝具用品や折りたたみラグは好調に推移しましたが、ベッドや食卓セットなどが低調だったため、売上高は339億97百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

④ その他

1月以降の寒波の影響で灯油が好調でしたが、昨年大きく伸長しましたペット用品の反動が大きく、また自転車やカー用品も低調だったため、売上高は174億96百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

セグメント売上高の推移

区分	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比	
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(%)
資材・DIY・園芸用品	87,688	45.6	83,082	45.9	94.7
生活用品	49,599	25.8	46,556	25.7	93.9
家具・ホームファッション用品	36,502	19.0	33,997	18.8	93.1
その他	18,325	9.6	17,496	9.6	95.5
合計	192,116	100.0	181,133	100.0	94.3

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、2,251億95百万円（前事業年度末比70億50百万円減）となりました。減少の主な要因は、現金及び預金の減少（前事業年度末比144億96百万円減）、商品の増加（前事業年度末比37億20百万円増）、有形固定資産の増加（前事業年度末比17億84百万円）によるものです。

負債は、712億39百万円（前事業年度末比16億46百万円減）となりました。減少の主な要因は、支払手形の減少（前事業年度末比19億9百万円減）によるものです。

純資産は、1,539億56百万円（前事業年度末比54億4百万円減）となりました。減少の主な要因は、自己株式の取得（40億49百万円減）によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前事業年度末と比較して144億96百万円減少し、156億7百万円となりました。各キャッシュフローの状況とその要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、7億9百万円（前年同期比で98億76百万円の減少）となりました。この主な要因は、減価償却費60億69百万円に対し、棚卸資産の増加額38億17百万円、仕入債務の減少額18億42百万円、未払消費税等の減少額12億2百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、59億45百万円（前年同期比で10億10百万円の増加）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出55億38百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、78億40百万円（前年同期比で4億83百万円の増加）となりました。この主な要因は、自己株式の取得による支出40億49百万円、リース債務の返済による支出17億64百万円、配当金の支払額15億52百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	64.7	67.7	67.9	68.6	68.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	25.9	20.8	21.1	30.6	19.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.0	20.5	2.4	2.6	△35.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	207.4	10.5	90.0	76.1	△3.7

(注) 1. 各指標の計算式は以下のとおりです。

自己資本比率	: 自己資本/総資産
時価ベースの自己資本比率	: 株式時価総額/総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	: 営業キャッシュ・フロー/利払い

- 各指標はいずれも財務数値により算出しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 有利子負債は、貸借対照表上に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国際情勢不安の影響による物価高等に加え、他業態との競争激化、少子高齢化の進行や人口減少などにより小売業を取り巻く環境は厳しいものと思われま

す。2026年3月期の業績予想につきましては、営業収益1,730億80百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益27億円（前年同期比113.2%増）、経常利益27億63百万円（前年同期比107.8%増）、当期純利益12億60百万円（前年同期比585.3%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業展開は現在国内に限定されており、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,997	18,500
売掛金	4,513	4,536
商品	60,562	64,282
貯蔵品	10	9
前渡金	23	-
前払費用	965	1,003
未収入金	78	59
その他	425	1,839
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	99,574	90,228
固定資産		
有形固定資産		
建物	133,710	138,141
減価償却累計額	△73,173	△76,245
建物(純額)	60,537	61,895
構築物	23,611	23,939
減価償却累計額	△20,122	△20,556
構築物(純額)	3,488	3,383
車両運搬具	4	4
減価償却累計額	△4	△4
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	10,725	10,825
減価償却累計額	△10,190	△10,372
工具、器具及び備品(純額)	534	453
土地	49,171	49,321
リース資産	18,467	20,744
減価償却累計額	△14,001	△15,434
リース資産(純額)	4,465	5,310
建設仮勘定	1,013	629
有形固定資産合計	119,210	120,994
無形固定資産		
借地権	2,607	2,709
ソフトウェア	111	146
電話加入権	47	47
リース資産	385	301
その他	59	446
無形固定資産合計	3,210	3,651
投資その他の資産		
投資有価証券	380	405
関係会社株式	21	21
出資金	0	0
破産更生債権等	1	0
長期前払費用	223	213
繰延税金資産	3,439	3,583
敷金及び保証金	6,181	6,095
建設協力金	5	2
その他	8	8
貸倒引当金	△10	△9
投資その他の資産合計	10,251	10,321
固定資産合計	132,672	134,966
資産合計	232,246	225,195

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,177	11,267
買掛金	11,270	11,337
短期借入金	18,820	18,355
1年内返済予定の長期借入金	8	-
リース債務	1,472	1,749
未払金	4,322	3,839
未払法人税等	362	307
未払消費税等	840	347
契約負債	3,069	2,978
予約預り金	943	955
預り金	310	302
前受収益	55	65
賞与引当金	955	936
役員賞与引当金	31	20
設備関係支払手形	2,462	2,842
前受金	94	100
資産除去債務	3	52
その他	245	246
流動負債合計	58,445	55,703
固定負債		
リース債務	3,769	4,705
退職給付引当金	3,014	2,972
役員退職慰労引当金	744	774
資産除去債務	6,538	6,701
その他	372	381
固定負債合計	14,439	15,535
負債合計	72,885	71,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金		
資本準備金	4,223	4,223
資本剰余金合計	4,223	4,223
利益剰余金		
利益準備金	37	37
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	615	649
固定資産圧縮特別勘定積立金	47	-
別途積立金	145,000	146,500
繰越利益剰余金	12,087	9,232
利益剰余金合計	157,788	156,419
自己株式	△6,351	△10,401
株主資本合計	159,198	153,779
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	162	177
評価・換算差額等合計	162	177
純資産合計	159,361	153,956
負債純資産合計	232,246	225,195

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	192,116	181,133
売上原価		
商品期首棚卸高	63,553	60,562
当期商品仕入高	124,071	123,461
合計	187,624	184,023
商品期末棚卸高	60,562	64,282
売上原価合計	127,062	119,740
売上総利益	65,053	61,392
営業収入	858	717
営業総利益	65,911	62,110
販売費及び一般管理費	60,434	60,843
営業利益	5,477	1,266
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	14	16
受取事務手数料	36	38
受取手数料	99	78
受取保険金	77	63
その他	103	146
営業外収益合計	330	345
営業外費用		
支払利息	125	206
災害による損失	90	48
その他	40	27
営業外費用合計	256	282
経常利益	5,552	1,329
特別利益		
固定資産売却益	180	36
受取保険金	-	176
特別利益合計	180	213
特別損失		
固定資産除却損	273	104
減損損失	535	568
災害による損失	-	342
特別損失合計	808	1,014
税引前当期純利益	4,924	528
法人税、住民税及び事業税	1,781	498
法人税等調整額	35	△153
法人税等合計	1,816	344
当期純利益	3,107	183

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金				
					固定資産 圧縮積立金	固定資産 圧縮特別 勘定積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,538	4,223	4,223	37	605	-	142,000	13,665	156,308
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の 積立					15			△15	-
固定資産圧縮積立金の 取崩					△4			4	-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立						47		△47	-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の取崩									
別途積立金の積立							3,000	△3,000	-
剰余金の配当								△1,628	△1,628
当期純利益								3,107	3,107
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	10	47	3,000	△1,577	1,479
当期末残高	3,538	4,223	4,223	37	615	47	145,000	12,087	157,788

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,351	161,718	94	94	161,813
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の 積立		-			-
固定資産圧縮積立金の 取崩		-			-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立		-			-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の取崩					-
別途積立金の積立		-			-
剰余金の配当		△1,628			△1,628
当期純利益		3,107			3,107
自己株式の取得	△4,000	△4,000			△4,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			67	67	67
当期変動額合計	△4,000	△2,520	67	67	△2,452
当期末残高	△6,351	159,198	162	162	159,361

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計
					固定資産 圧縮積立金	固定資産 圧縮特別 勘定積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,538	4,223	4,223	37	615	47	145,000	12,087	157,788
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の 積立					47			△47	-
固定資産圧縮積立金の 取崩					△13			13	-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立									
固定資産圧縮特別勘定 積立金の取崩						△47		47	-
別途積立金の積立							1,500	△1,500	-
剰余金の配当								△1,553	△1,553
当期純利益								183	183
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	34	△47	1,500	△2,855	△1,369
当期末残高	3,538	4,223	4,223	37	649	-	146,500	9,232	156,419

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,351	159,198	162	162	159,361
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の 積立		-			-
固定資産圧縮積立金の 取崩		-			-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の積立					-
固定資産圧縮特別勘定 積立金の取崩		-			-
別途積立金の積立		-			-
剰余金の配当		△1,553			△1,553
当期純利益		183			183
自己株式の取得	△4,049	△4,049			△4,049
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			14	14	14
当期変動額合計	△4,049	△5,419	14	14	△5,404
当期末残高	△10,401	153,779	177	177	153,956

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	4,924	528
減価償却費	5,653	6,069
減損損失	535	568
無形固定資産償却費	244	241
長期前払費用償却額	49	57
有形固定資産除却損	273	104
有形固定資産売却損益(△は益)	△180	△36
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5	△42
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	58	29
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△10
賞与引当金の増減額(△は減少)	△87	△19
受取利息及び受取配当金	△14	△17
受取保険金	-	△176
支払利息	125	206
災害による損失	-	342
売上債権の増減額(△は増加)	△398	△95
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,982	△3,817
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,699	△1,842
未払消費税等の増減額(△は減少)	645	△1,202
その他の資産の増減額(△は増加)	129	22
その他の負債の増減額(△は減少)	111	△427
その他	△24	17
小計	12,320	497
利息及び配当金の受取額	14	17
保険金の受取額	-	176
利息の支払額	△120	△193
災害損失の支払額	-	△223
法人税等の支払額	△3,046	△983
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,167	△709

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,962	△5,538
有形固定資産の売却による収入	272	36
無形固定資産の取得による支出	△62	△254
固定資産の除却による支出	△206	△96
資産除去債務の履行による支出	△30	△111
敷金及び保証金の差入による支出	△97	△88
敷金及び保証金の回収による収入	157	173
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△6	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,935	△5,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△105	△465
長期借入金の返済による支出	△99	△8
リース債務の返済による支出	△1,524	△1,764
自己株式の取得による支出	△4,000	△4,049
配当金の支払額	△1,627	△1,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,357	△7,840
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,125	△14,496
現金及び現金同等物の期首残高	33,230	30,104
現金及び現金同等物の期末残高	30,104	15,607

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

従来、テナント等からの不動産賃貸収入は、営業外収益の「受取賃貸料」に計上し、これに対応する費用を営業外費用の「賃貸収入原価」に計上しておりましたが、当事業年度より「受取賃貸料」については、「営業収入」に含めて、「賃貸収入原価」については、「販売費及び一般管理費」に含めて表示する方法に変更いたしました。

この変更は、テナント等の誘致による集客力の向上などの相乗効果を見込み、不動産賃貸収入を重要な収益基盤として位置付ける方針が明確となったためです。また不動産賃貸収入の重要性は、今後さらに高まることから、事業の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。この変更により、営業外収益の「受取賃貸料」に計上しておりました527百万円は「営業収入」として組替え、営業外費用の「賃貸収入原価」に計上しておりました213百万円は「販売費及び一般管理費」に組替えております。

この結果、従来の方法に比べ、前事業年度の「営業総利益」が527百万円、「営業利益」が313百万円増加しておりますが、「経常利益」及び「税引前当期純利益」に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各店舗において主要な商品区分ごとの販売に注力し、「資材・DIY・園芸用品」「生活用品」「家具・ホームファッション用品」の3本柱を中心に商品の戦略を立案し店舗運営を展開しております。

したがって、「資材・DIY・園芸用品」「生活用品」「家具・ホームファッション用品」を報告セグメントとしており、その内容につきましては、次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリー、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、ヘルス&ビューティー、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	損益計算書計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホームファッション用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	87,688	49,599	36,502	173,790	18,325	192,116	192,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	87,688	49,599	36,502	173,790	18,325	192,116	192,116
セグメント利益	31,431	13,733	14,672	59,838	5,215	65,053	65,053

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、損益計算書の売上総利益と一致しております。
3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	損益計算書計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホームファッション用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	83,082	46,556	33,997	163,636	17,496	181,133	181,133
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	83,082	46,556	33,997	163,636	17,496	181,133	181,133
セグメント利益	29,919	12,700	13,810	56,429	4,962	61,392	61,392

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、損益計算書の売上総利益と一致しております。
3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎、1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
1株当たり純資産額	5,951.52円	6,262.80円
(算定上の基礎)		
貸借対照表の純資産の部の合計額	159,361百万円	153,956百万円
普通株式に係る純資産額	159,361百万円	153,956百万円
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数	29,784千株	29,784千株
普通株式の自己株式数	3,007千株	5,201千株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	26,776千株	24,582千株

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	110.32円	6.95円
(算定上の基礎)		
損益計算書上の当期純利益	3,107百万円	183百万円
普通株式に係る当期純利益	3,107百万円	183百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式の期中平均株式数	28,169千株	26,438千株

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。